

3月号  
2010年  
(平成22年)

# 公明としま区議団NEWS

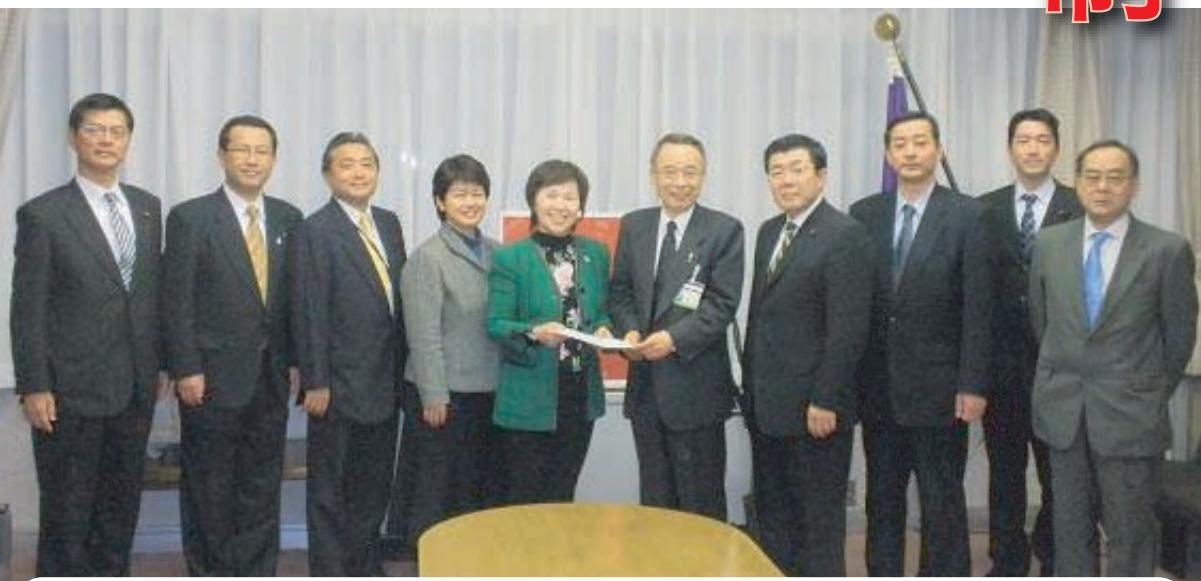
TOSHI MA KOMEI

発行者

公明党豊島区議団

東京都豊島区東池袋1-18-1  
区役所内 公明党控室

## 東京初! 豊島区がん対策条例 制定へ!



2月18日高野区長にがん対策を要望する公明区議団

## がん対策について高野区長に申入れ

現在の日本では、二人に一人ががんになると言われています。そこで、高野之夫豊島区長は、区の最重点施策として、がん対策に取り組むことを表明し、平成二十二年度の豊島区予算案に『がん対策条例』を提案し、第一回区議会定例会で審議し可決されました。更に、「がん対策課」を設置し、第一回区議を開催し、豊島区独自の『がん対策』

## 公明党が強く推進

がスタートしました。

『がん対策条例』制定は、東京都内初の快挙で、他自治体から大きい注目をあつめています。公明党はこれまで、がん対策の推進を国に強く働きかけ、「がん対策基本法」を成立させ、昨年秋「がん検診無料クーポン券」の配布を実現してまいりました。

二月十八日には、公明区議団と、区内在住の女性の代表が『総合的ながん対策についての要望書』を高野区長に提出し実効性のあるがん対策を強く訴えました。要望書では、がん条例の早期実現と子宮頸がんの撲滅に向け、がん教育と連動した子宮頸がんワクチンの接種費用助成を図ること。●乳がん自己検診グローブの配布拡大と、自己検診方法の啓発を図ること。

今後とも公明党はがん対策に全力で取り組んでまいります。

3月6日(土)に  
ダイヤ改正!

長橋都議と公明党が推進!



有楽町線が全て  
「各駅停車」に!

東京メトロは三月六日から、有楽町線の準急列車を全て各駅停車にダイヤ改正しました。公明党長橋けい一都議員と公明区議団は、いち早く要町駅、千川駅の地元町会長や商店会長の皆様とともに、東京メトロに對し有楽町線の準急通過問題に関する要望を行いました。そして、このたび地元住民の要望が全面的取り入れられ、問題の解決に至りました。ご協力頂きました関係者の皆様に対し、深く感謝申し上げます。KOM 東京メトロは三月六日より、有楽町線の準急列車を全て各駅停車にダイヤ改正しました。公明党長橋けい一都議員と公明区議団は、いち早く要町駅、千川駅の地元町会長や商店会長の皆様とともに、東京メトロに對し有楽町線の準急通過問題に関する要望を行いました。そして、このたび地元住民の要望が全面的取り入れられ、問題の解決に至りました。ご協力頂きました関係者の皆様に対し、深く感謝申し上げます。KOM

公明党無料法律相談のご案内

毎月第1、3木曜日  
区役所4F公明控え室 PM2:00~

◎その他お困りの時は=豊島区公明控室  
TEL: 3981-1428 FAX: 3590-4628

区無料法律相談=電話予約

区民相談係りに予約  
TEL: 3981-4164

区議団HPアドレス

- 此島すみ子議員  
<http://www.konoshima.net/>
- 木下広議員  
<http://toshima.new-komei.net/kinosan/pc/>
- 中島義春議員  
<http://www.nakajima-y.jp/index.php>
- 島村たかひこ議員  
<http://toshima.new-komei.net/shimamura/pc/>
- 高橋佳代子議員  
<http://toshima.new-komei.net/kayochan/pc/>
- 西山陽介議員  
<http://toshima.new-komei.net/nishiyama/pc/>
- 辻かおる議員  
<http://toshima.new-komei.net/tsuji/pc/>
- 根岸光洋議員  
<http://www.negishi-m.jp/>
- 公明区議団公式HP  
SUNシャイン豊島  
<http://www.toshima-komei.gr.jp/>

## 環境にやさしい街

●太陽光パネルを池袋本町住宅に設置  
区有施設最大の太陽光パネル（最大19KW）を池袋本町住宅に設置。施設の電力をまかない、余った電力を売電し環境対策のモデル実施とします。

●高効率・省エネルギー機器  
住宅太陽光エネルギー機器助成  
CO<sub>2</sub>排出抑制をはかり同時に経済効果を発揮する、高効率省エネルギー機器や太陽光エネルギー導入の助成を拡大します。

●新庁舎を  
「環境型庁舎」に  
日の出小学校跡地に計画されている豊島区の新庁舎を環境に配慮した「環境型庁舎」に取り組みます。



## 安全・安心の街

●セーフコミュニティ取得目指す  
事故、自殺、けがやがん対策を警察・消防・医師会など多様な関連機関と連携をはかり、安全・安心の都市づくりを世界保健機構（WHO）が認証するセーフコミュニティに取り組みます。3年計画で、東京都内では初の試みです。

●高齢者の「安心連絡メモ」を推進 !!  
一人暮らしの高齢者が急な病気やケガで倒れたとき、その人の情報（かかりつけ医や既往症や常用薬など）を記したメモを冷蔵庫などに張り付けておくだけで、救急隊が迅速に対応することができ、緊急時に高齢者の命を守ることができます。

●マンションの防災対策が前進  
新築マンション内へ災害時の備蓄倉庫の設置や、地元地域との連携をはかるためのコミュニティつくりを推進します。また、老朽化したマンションの耐震診断、耐震補強の補助拡充をはかります。



## 平成22年度豊島区予算案における公明区議団実績

### 高齢者にやさしい街

●特別養護老人ホームを千川小学校跡地で検討



特別養護老人ホームの待機者が1000名を超えていました。新たに100床程度の特養ホームを千川小学校跡地に誘致する検討を開始しました。

●在宅医療推進事業開始！

公明党が推進した「介護と医療の連携プレー」が実現！医師会や介護事業所のご協力をいただき、介護・医療・看護そして行政が連携して在宅患者=要介護者を支えることにより、家族の負担を軽減します。公明党の強い要望により、平成22年度から「在宅医療推進事業」をスタートします。



### 子育て・教育に真剣！

●保育園の待機児童解消

公明区議団は、働くお母さんの支援を強く訴え、待機児童解消に取り組んできました。このたび、建設計画中のJR大塚駅ビル内に保育施設が検討され、東部子ども家庭支援



センターを活用した、保育園の仮園舎や池袋本町の臨時保育所の整備、さらに、千川小学校跡地の特養ホームと一緒に保育施設の計画が進んでいます。今後とも子育て施策の充実に更に取り組んでまいります。

●学校図書費が大幅に充実！

区議会公明党は“子どもの読書運動”を強く推進してきました。平成22年度の区立小中学校の学校図書費が、各小学校が100万円、各中学校が120万円に大幅に増額されました。また、中央図書館や地域図書館と学校図書館の連携も更に推進していきます。

